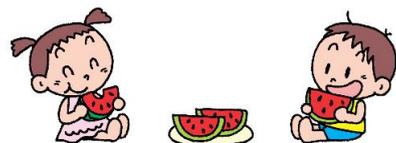




8月園だより

令和5年8月1日
第三ひもんや保育園園長

7月から水遊びが始まりました。幼児クラスの子どもたちは「今日は〇〇組の日だね」「急がなくっちゃ」と嬉しそうにプールの支度を始めています。プール前の着替えの際、4、5歳児クラスはつい立を利用したり部屋を分けるなど人権に配慮し、着脱を行っています。はじめは保育士が用意していたつい立でも自分たちでセットしたり、脱いだものから着る事や体が見えないようにラップタオルの中で着脱を行うなど自分の体の大切さを感じながら身支度をしている様子が伺えます。難しいところは保育士が手伝っていますが、1か月を経過し確実に成長している子どもたちを見ると嬉しく思います。また初めて大きなプールに入る3歳児クラスはちょっぴり水が苦手な子もいますが、水が顔にかからないように手で覆ったり、後ろを向いたり自分なりに工夫しながら少しずつ水に慣れようとする姿は頼もしく感じます。4、5歳児クラスもプール開きで決めた目標に挑戦し泳ぎ方を考えながら全身で水の感触を楽しんでいます。プールや水遊びを通して、水の持つ魅力を十分に味わう中で、色々な力を育てています。幼児クラスになると、楽しいことを一緒にやっているという一体感も味わいながら仲間関係を深めていく経験に繋がっていきます。具体的な子ども姿を事務所通信として掲示しています。是非ご覧ください。今月は、乳児クラスの水遊びの姿をご紹介します。子どもたちの楽しい思いや発見に共感しながら丁寧に保育を進めていきたいと思ひます。



行事予定

プール閉い	(3~5歳児)
水遊び終了	(0歳児~2歳児)
避難訓練	全園児
身体計測	全園児

<9月の予定>

防災訓練	全園児
避難訓練	全園児

つぶやき

<3歳児>

かぶとむしのゼリーが空になっているのを見て

かぶとむしさん
おなかぺこぺこ。
ごはんあげよう。



カブトムシの気持ちを想像してお世話をしています。はじめは嫌がっていましたが今はゼリーの容器を変えることも慣れてきました。

<4歳児>

栽培しているトマトが鳥に食べられてしまうので、対策にキラキラの折り紙に怖いものを書いて貼りました。

クラスになってみるね。
(しゃがんでカラスの視線になって)
こわいよー(逃げる真似)



動物の視線になってみたり、気持ちになりきってみたりする発想が面白いですね。これでトマトの安全も守られそうです。

<5歳児>

竹馬の練習中に

まだ納得がいくほど乗っていないからほめないでほしいというところに、絶対乗れるようになりたいという強い意志を感じました。

A「がんばって。もうすぐできるよ」
B「あんまりほめないでくれる」
A「え、どうして」
B「だってぼくが調子に乗っちゃうじゃん」



乳児クラスの水遊びの様子をお知らせします

0歳児クラス（ありんこ組）

「たくさん水に触れて」

テラスに出ると水がたくさん入っているタライを見て、嬉しそうに水面をたたいて水しぶきをあげています。顔や身体に水がかかっても平気なようで楽しんでいました。「冷たいね〜」「気持ちいいね」と声をかけると、保育士の目を見てさらに手を動かして水しぶきをあげていました。また、保育士が穴の空いたペットボトルを水の中に沈め「いくよ、せーの」と持ち上げると様々な方向から水が出てくる様子を驚いた表情で見て水が飛んでくるのを「あー」と嬉しそうに手をのばし、手をグーパーグーパーと動かしてつかもうとしていました。水が出てこなくなると「あれ？」と不思議そうな表情をしていたので「お水なくなっちゃったね。もう1回入れるね」とまた繰り返すと、初めは見ていただけだった子ども今度は手をたたいて喜んだり、水をつかまえようとしたりして手に触れると笑顔になっていました。

これからも保育士と一緒に水の冷たさや気持ち良さを感じながら、水遊びを楽しんでいきたいと思えます。



1歳児クラス（ちょうちょ組）

「気持ちいいなー」

水遊びの時に布団圧縮袋に水を入れた“ウォーターマット”をテラスに準備しました。初めて見るウォーターマットに興味を示し、表情を輝かせて上に乗ったり触ってみる子や、少し距離を置いて様子を見る子など様々な反応です。ドキドキしながら様子を見ていた子も、楽しそうな友達の姿を見てそっと足を乗せると、ぷにぷにとした感触に目を丸くしていました。そして足踏みやジャンプをしたり、寝転がったりして「きもちいいー」と言って子どもたち同士で目を合わせ、嬉しそうに笑い合っていました。また、足踏みをするたびちゃびちゃと音が鳴るところから雨を連想したようで「びちびち ちゃびちゃび らんらんらん〜」と雨降りの歌を口ずさんでいる子もいました。

毎日水遊びを楽しみにしている子どもたちと一緒に水の気持ちよさを全身で味わいながら楽しんでいきたいと思えます。



2歳児クラス（てんとうむし組）

「大好きな水遊び」

テラスに出ると、今日はどんな遊びをしようか目を輝かせながら好きな玩具を手に取り、タライの中に入れて、水を汲んでいます。ぶら下げてある大きなペットボトルに水を入れると、下の方の穴からぴゅーっと水が出てくる様子を楽しんだり、水がだんだん減ってくると「水がもう無くなりそうだよ」とバケツで水を汲んで足しては、勢いよく出てくる水に「大変だ、こぼれちゃうよ」と、大忙しな子どもたちです。その水をいくつものコップに入れ、ベンチに並べ「いっらしやいませ、みかんジュースですよ」とお店屋さんごっこが始まっています。また、日よけのタープに水を掛け、上から水が降ってくると「わー、雨だ」と言いながら、水の下に入り「きゃー、冷たい」「気持ちいいね」とはしゃぎながら全身で水を浴びています。「傘みたいでしょ」と洗面器を頭にかぶっている子もいます。

子どもたちのイメージや気付きに共感し、水の冷たさや気持ち良さ、面白さを一緒に感じながら楽しんでいきたいと思えます。

